『ピロール農法』土壌試験（ラン藻繁殖試験）について

●ピロール資材は、使用される（水田・ハウス・畑・果樹園・茶園など）土壌に応じた資材を販売するシステムです。従来の資材のように北海道から沖縄まで、同じ資材を販売するシステムではございません。

まず、施肥しようとする畑などの土壌を弊社までお送り下さい。弊社で試験をして、その結果を貴下の方にお知らせし、適応するピロール資材をご案内申し上げます。試験には15～30日ほど掛かります。ただし、気温の低い秋～冬の時期は結果が出にくい為、さらにお待ちいただくことがございます。あらかじめご了承下さい。●土壌1点につき、牛乳パック（１ℓ）分くらいの土をお送り下さい。少ないと試験が出来ませんのでご注意下さい。袋に、番号と畑土、ハウス土、水田土などの表示をつけておいてください。お送りいただく土壌は、乾いていても濡れていてもかまいません。鍬、スコップでとれる深さの土で十分です。圃場がまとまっていて近い場合は1か所分（1点）を、圃場が離れている場合は複数個所の土をお送り下さい。圃場が近くでも、畑と田などの場合は2か所分（2点）お送り下さい。畑・田・果樹の土などの他、複数の時は番号をつけて貴下の方でも記録しておいて下さい。

従来の資材では、効果があるかどうか、施肥して何ヵ月か経過しないとわからないというのが現状です。
弊社も責任ある商行為をモットーとしておりますので、ご協力ください。
＊土壌一点あたり、試験をしてご報告までの費用は2,000円（税込）です。
（トラブルを避ける為、前払いでお願いしております。）

（例）【土壌試験報告書】

1

〒　915-0203
福井県越前市
越前　太郎　　様
0778-29-1670

平成 24 年 7 月 29 日
〒915-0203　福井県越前市横住町 6-10-2
㈱　エルゴン
TEL0778-29-1670　FAX0778-29-1671

拝啓　貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
先日、お届け頂きました『土壌』についての見解が下記のようになりましたのでご報告いたします。　　敬具
土壌試験報告書（平成 24 年 6 月 6 日受付）

NO	地域	名　前	土　壌	ピロール A	ピロール B	ピロール C	備考（見解）
1	福井県	越前太郎	①　A 畑	6/13　6/23　6/28 ○　○　◎	6/13　6/23　6/28 ○　◎　◎	6/13　6/23　6/28 ●　○　○	ピロール B をお使いください。
2			②　B 畑	6/13　6/23　6/28 ×　○　◎	6/13　6/23　6/28 ×　◎　◎◎	6/13　6/23　6/28 ×　◎　◎	ピロール B をお使いください。
3			③　C 畑	6/13　6/23　6/28 ●　○　◎	6/13　6/23　6/28 ●　○　◎	6/13　6/23　6/28 ●　●　●	ピロール B をお使いください。
4			④　田んぼ	6/13　6/23　6/28 ○　◎　◎◎	6/13　6/23　6/28 ●　○　○	6/13　6/23　6/28 ●　◎　◎	ピロール A をお使いください。

※見解のみかた　××　反応がまったくみられず　○　反応がみられる　⇒　これぐらいから効果がでます。
×　反応がみられません　◎　反応がよくみられる　⇒　効果がでます。
●　反応がすこしみられる　◎◎　大変よろしい　⇒　必ず効果がでます。

●いずれも、ピロール資材の施肥要項をよくお読みいただきまして、施肥いただければ、素晴らしくカルシウム・ミネラルの多いお米・お野菜が収穫できます。
●なお、土壌をお送りいただき、調査・試験する日数がない場合には、一般の資材（水田ならばピロールＡ，畑作ならばピロールＢ、果樹ならばピロールＣ）のご使用をお勧めいたしております。